

HAYAT ~伸太郎だより~

2013年7月 犬山市議会議員鈴木伸太郎ニュースレター 第9号 [討議資料]

HAYATとはトルコ語で「暮らし」という意味です。そのトルコは現在国内が混乱しています。20年程前イスタンブールで出会った通訳の若者が、宗教と政治の保守化をとっても心配していましたが、そのような想いが積み積もって今回の混乱になったと思います。数年かかるかもしれませんが、バランス感覚を持った人々ですから、きっと以前の豊かなトルコに戻るはずです。



6月定例議会 (抜粋)

鈴木伸太郎 一般質問



通学路安全対策について

質問① 今年度から新規に取り組んでいる【通学路安全推進事業】の中身は？
回答 地域交通政策を専門とする中部大学の教授に参加してもらい、協議会等への出席のほか、学校などが行う通学路点検にも加わっていただき、危険箇所の調査なども行っていただくことで安全対策に役立てていく。



多くの死傷者を出した亀岡市の事例

質問② スクールガード会の活動で事故が発生した場合、補償はどうなっているのか？
回答 各学校で見舞金制度や補償金制度など個別対応。安心して活動して頂けるよう、学校間で情報を共有し周知していく。



鈴木の考え① 3月議会で鈴木が提案した事業を早速取り入れていただきました。将来に役立つノウハウ取得や教育委員会が主体となった通学路対策が

② 危険な場所で活動されていच्छゃいます。活動の幅を広げるためにも、しっかりしたサポートを要望します。



富岡荒井線長塚地区について

質問 4月に供用開始された都市計画道路「富岡荒井線」と県道「善師野西北野線」の交差点が大変危険な状態のままである。早急に安全対策を強化すべき。

回答 (6月11日時点) ミラー増設のほか、近隣に「交差点注意」等の啓発看板を設置する。警察には一時停止の規制の要望を出している。自転車歩行者の安全対策も、できる限り実施する。



付近での横転事故



問題の交差点

鈴木の考え 交差点内はもちろん、交差点周辺部での事故も多発しています。歩行者や自転車の安全対策も含め、すぐに実行すべきです。

楽田小学校設備更新について

質問① 新体育館等の施設更新(楽田林友会からのご寄付を活用)については、工程表を作成し、地域にスケジュールを公表すべきではないか？

回答 平成27年度までに工程を含めた改修計画の基本構想を策定する。プール、北校舎、ふれあい図書館も計画の中で改修を検討する。

質問② 協議会を設置し、地域の声を反映させていくべきではないか？

回答 「伸びる城山っ子会」という組織で意見を聴き地域の声を反映させていく。



鈴木の考え ご寄付いただいた林友会の意思を具現化するのに5年という月日は長いです。引き続き前倒して事業が進むよう提案していきます



主な議案 (鈴木はすべて賛成しました)

新体育館予定地の多目的広場整備

- サッカーグラウンド等整備のための業務委託
(グラウンドに関しては今年度中に、体育館は平成28年度に完成を目標としています。)



風疹ワクチン予防接種助成

- 妊娠を予定、希望している女性とその夫、妊婦の夫に対して5千円を上限とした助成
(子供は宝、子育てしやすい環境や制度の充実は欠かせません)

企業立地支援条例

- 塔野地地区と羽黒地区の特定区域に進出する企業に対し、税の優遇を一定期間実施
(将来の安定した税収確保のため、今回のような積極的な企業誘致策の展開が必要です)



41号線沿い、塔野地地区

出張・研修報告

政務活動費を活用し、以下の出張、研修に参加しました。

◆出張 (5月14日～15日)

- 千葉県鎌ヶ谷市・・・通学路安全対策・交通事故対策について
- 自治体総合フェア (東京ビッグサイト)・・・自治体経営の効率化や福祉対策などを提案する展示会で最新情報の取材
- 教育ITソリューションEXPO (東京ビッグサイト)・・・学校教育現場でのIT活用を推進する展示会で最新情報の取材

◆研修「地方議員のための政策法務」 (5月16日～17日)

- 条例の読み方、作り方の基礎的な研修

◆研修「行政経営とその改革の手法」 (5月20日～24日)

- 行政改革の新しい取り組み、事業評価、事業仕分けの手法などを学ぶ研修



◆研修「地域の国際化と自治体、協会、住民の役割」 (5月30日～31日)

- 外国人と日本人が共存していくためになにが大切かを学ぶ研修

◆出張 (7月2日)

- 京都府亀岡市・・・通学路対策、議会改革と行政改革について

※研修は、毎度おなじみの滋賀県大津市にある研修所です。6月議会においては、鎌ヶ谷市の通学路対策、行政改革などについて、犬山市の施策に取り入れるべく提案をしました。



← 鎌ヶ谷市の交通安全対策

あとがき...

議員の仕事の範ちゅうは、市役所の業務全般にありますから、学ぶことや調べることはたくさんあります。7月8月も地域産業の経済効果・社会福祉・自治体財政などを研究し犬山がより暮らしやすい街になるような提言をしていきます。

不定期連載コラム

議員って、市民の何なのさ?

①

私たちが暮らす犬山市を もっと住みやすく素敵な地域にしたい。そのためには市民が話し合い、様々な事を決定していく必要があります。しかし全ての市民が集まることは不可能、そこで、選挙によって【議員】という市民の代表者(20人)を選び、【議会】という話し合いの場を設け、そこで決まった実施すべき事を実現するよう、市長をトップとする行政側に求めています。また、行政側から出された提案や事業の予定、結果等の内容をチェックし、税金が無駄遣いされていないか、行われるべき仕事がちゃんと行われているかを確認します。つまり、議員は市民の声の代弁者であり、行政組織とは役割が全く違う立場なのです。

『議員って普段は何やってるの?』
...という素朴な疑問ありませんか?
随時、議員の仕事内容を、できるだけわかり易く報告していきます。
『議員や議会のココが知りたい!』
というご意見がありましたらお寄せ下さい。

鈴木伸太郎事務所

〒484-0902 犬山市追分13番地
TEL (0568) 48-1777
FAX (0568) 48-1787

HP <http://suzukishintaro.com>
Email inuyama@suzukishintaro.com

ブログ、
フェイスブック
やっています。



鈴木伸太郎 検索



HAYATのバックナンバーはホームページにて